



令和 8 年 3 月 2 5 日
網 走 開 発 建 設 部

おおまがりぜき
網走川大曲堰の運用開始について

網走開発建設部では、平成 2 5 年度から網走湖の水質改善を図るため、海水流入を制御し、青潮・アオコの発生を抑制することを目的に、塩淡水境界層の水深等を確認しながら 1 1 月から 3 月までの冬季に網走川大曲堰を運用（逆流時に起立、順流時に倒伏）しています。

今後は、海水流入の影響が大きくなることが予測されることから、4 月以降も継続して通年運用を実施します。

なお、生態系や水面利用への影響に配慮しつつ、関係機関とも協議を行いながら運用を実施します。

記

- 1 日 時 令和 8 年 4 月 1 日（水） 9 : 0 0 ~
- 2 場 所 網走市大曲
- 3 内 容 網走川大曲堰のゲートを逆流時に起立し、順流時に倒伏する操作を行う。
- 4 その他 別紙「網走川大曲堰施設概要」を参照して下さい。

【問合せ先】

国土交通省 北海道開発局 網走開発建設部

治水課 課 長 佐々木 博文（0152-44-6445）（直通）

北見河川事務所 事業専門官 林 誠（0157-23-6118 内線 30）

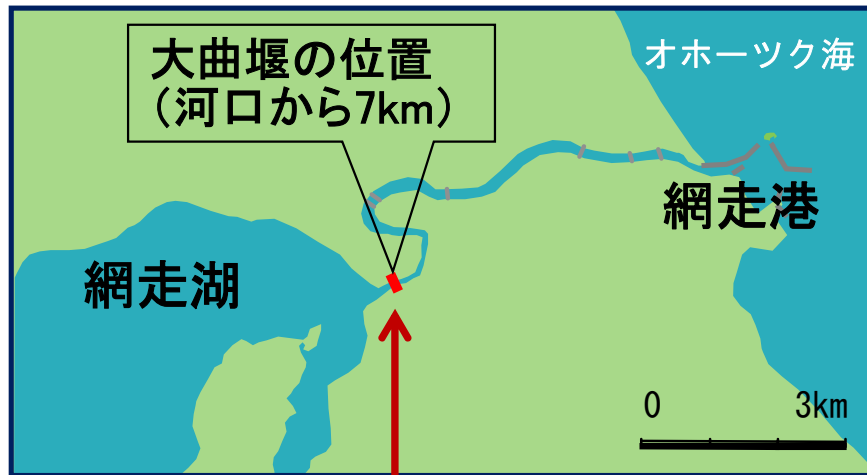
網走開発建設部 H P <https://www.hkd.mlit.go.jp/ab/>



■ 網走川大曲堰施設概要 ■

別紙

基本諸元



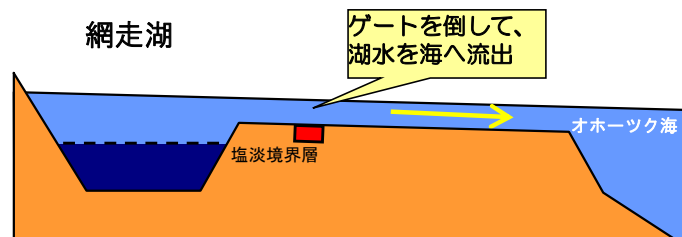
名称：網走川大曲堰
地点：網走川KP7.0
構造：鋼製起伏ゲート（潜り堰、最大天端高EL0.0）
諸元：L=20.7m、2門（右岸第1ゲート、左岸第2ゲート）
操作方法：遠隔・自動制御（治水課内で操作）
操作条件：逆流時に起立し、順流時に倒伏する。

◆大曲堰の目的〔青潮、アオコ発生の抑制〕

- ・網走湖への塩水遡上を抑制し、網走湖の水環境保全を図る。
- ・塩淡水境界層の上昇を防ぐことで、青潮・アオコの発生を抑制する。

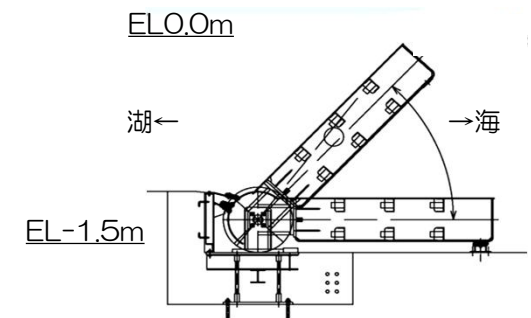
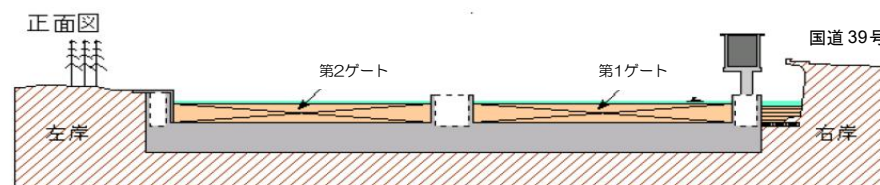
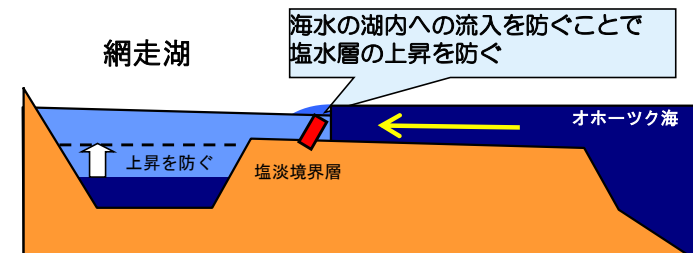
通常の状態

網走湖の水位が海の潮位より高いときは、湖水を海に流出させるためゲートを倒しています。



海水が逆流した状態

網走湖の水位が海の潮位より低いときは、ゲートを立てて海水の流入を防ぎ、塩水層の上昇を防ぎます。



大曲堰運用に伴う安全利用に関連した注意喚起について

大曲堰付近には、浮体をつけた旗を提示ししています(写真参照)。
ゲートが立っている(起立)している場合は、通航できませんのご注意ください。

